

## クオーツ

デジタル音声目覚まし時計  
取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。  
お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
お読みになった後もお手元に保管して、必要に応じてご覧ください。

製造販売元 **リズム時計工業株式会社**

〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番12  
http://www.rhythm.co.jp

(Y1410)

※印は販売店記入

## アフターサービスについて

この時計のアフターサービスは、お買い上げ販売店がいたします。次の記載事項と保証書をよくお読みの上、ご利用ください。

## ●修理部品の保有について

電子回路などの修理用性能部品は、製造打ち切り後、3年間を基準に保有しています。ただし、ケースなどの外装部品の修理には、類似代替品の使用や現品交換で対応させていただくことがあります。

## ●修理可能期間について

無料保証期間が過ぎても、この時計の性能部品保有期間中は、原則として有料修理が可能です。ただし、修理内容や送料により、修理費用が高額になる場合がありますので、販売店とよくご相談ください。

## ●転居または贈答品の場合

お買い上げ販売店でのアフターサービスが受けられない場合は、お客様相談室にご相談ください。保証期間中の場合は、販売店の保証書が必要です。

この製品のサービスおよび技術サポートは日本国内でのみ利用可能です。  
Service and technical support for this product are available only within Japan.

お問い合わせ先 **お客様相談室 0120-557-005**

(フリーダイヤル)  
受付時間 9:00～17:00 (土日、祝日および当社休日を除く)

お問い合わせに際しては、製品番号(型番)「8RDA70」をお伝えください。

GUARANTEE  
保証書

※品名・型番 8RDA70

※保証期間 お買い上げ 年 月 日より 1年間

お客様 〇〇氏名

様

〇〇住所

TEL ( ) -

※販売店印 (所在地、店舗名、電話番号)

取扱説明書にそった正常な使用状態において、万が一保証期間内に故障がおきた場合、本保証書を添えて時計お買い上げの販売店にご持参くだされば、無料修理・調整いたします。尚、本保証書の発行によりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。この保証書は、お買い上げ店で発行いたします。必ず※印欄の記入・捺印をお確かめのうえ大切に保管してください。保証書は再発行いたしません。

- 部品の保有期間などアフターサービスについては、取扱説明書に記載してあります。
- この保証書は国内のみ有効です。This guarantee is valid only in Japan.
- ご記入いただきました個人情報は、時計の修理・調整に関するご連絡に利用させていただきます。

## ■販売店の方へ

この保証書は、お客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするためのものです。ただし、貴店で別に保証書を発行する場合は、この限りではありません。

## 保証について

■次のような場合には、保証期間中でも有料修理になりますので、ご注意ください。

- 保証書のご提示がない場合。
- 保証書の※欄に記入・捺印のない場合、字句を書きえられた場合。
- お買い上げ店以外の販売店にご依頼の場合。
- お客様の手に渡ってからのお取り扱いや輸送での落下など異常な衝撃による故障または損傷。
- 天災・火災または異常な塩分・酸・蒸気・熱・有毒ガスなどの影響による故障、または損傷。
- お客様による修理・改造などが原因で故障した場合。
- ご使用中に生じる外観上の変化(ケースなどの小キズ)。
- 電池の交換。  
※ 送料・出張料は、実費をいただきます。

## 電池のご注意 (電池の正しい使いかた)

## 電池のご使用上のポイント 正しく使って事故をなくしましょう

- プラス (+)、マイナス (-) を間違えない。
- 古い電池と新しい電池を混ぜない。
- 種類の異なる電池を混ぜない。
- 動いていても定期的に交換する。
- 長期間使用しないときは電池を取り外す。
- 止まったらすぐに電池を取り外す。
- 電池に表示されている使用推奨期間内に使う。
- 電池を新しくするときは、全部取り替える。
- 幼児の手が届かない所に置く。

## 電池の種類について

- 一般に充電式の電池は電圧が低く、この製品には不向きですので使用しないでください。
- マンガン乾電池は、アルカリ乾電池より電池寿命が短くなります。

## 電池の寿命について

- 付属の電池は、工場出荷するときに入れてありますので、製品仕様より短い期間で電池切れになることがあります。
- 温度などの使用条件により、製品仕様より電池寿命が短くなる場合があります。
- 買い置きを電池を使用した場合、保管状態や乾電池に示されている「使用推奨期限」により、電池寿命が短くなる場合があります。

## 電池・製品の廃棄

- お住まいの自治体の指定に従ってください。
- 電池と本体を分別して廃棄してください。

## お手入れについて

- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、柔らかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。
- ケースなどのよごれ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。

## 静電気による誤作動について

静電気の影響により、表示やアラームが正常に機能しなくなることがあります。このようなときには、**リセット**を押して、現在時刻とアラーム時刻を設定し直してください。

この取扱説明書を許可なく複製、変更することを禁じます。本製品を使用することによって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してなんら責任を負いかねますのでご了承ください。

## 安全にお使いいただくためにはじめにお読みください

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。

**図記号の説明** 〇は、禁止 (してはいけないこと) を示しています。  
①は、指示する行為を必ず守ることを示しています。

**警告** 死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容

**必ず守る** 誤飲を防止するため、小さな部品や電池は、幼児の手の届く所に置かない  
万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。

**禁止** 電池からの液漏れや発熱、破裂を防止するために、次のことを守る

- 電池をショートさせない。
- 電池を充電しない。
- 電池に傷をつけない。
- 電池を分解しない。
- 電池を加熱しない。
- 電池を火の中に入れない。

**禁止** 電池から液漏れが起きてしまったときは、素手でさわらない

- 電池から漏れた液が目や皮膚についたら、すぐに水道水でよく洗い流して医師の治療を受けてください。衣服に付着した場合は、すぐに水道水で洗い流してください。アルカリ乾電池の場合、失明や炎症などの障害が発生する危険性が高くなります。
- 電池を外して、漏れた液を布や紙でよくふき取ってください。修理が必要なときは、お買い上げの販売店または当社お客様相談室にご相談ください。

**注意** 傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容

**必ず守る** 電池の⊕⊖を正しく入れる  
液漏れ、発熱、故障やけがの原因になります。

**禁止** 分解や改造をしない

故障や破損の原因になります。

**禁止** 落としたり、たいたいたりして衝撃を与えない

故障や破損の原因になります。

**禁止** 浴室やサウナ、温室など、高温・高湿になる所では使わない

さびや故障の原因になります。

**禁止** ぬれた手でさわらない

さびや故障の原因になります。

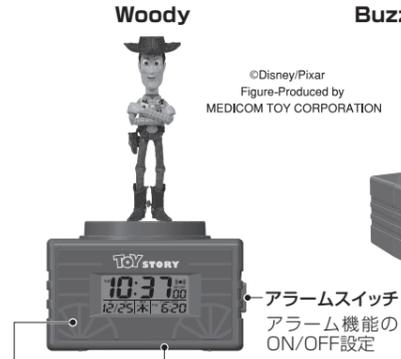
**禁止** 下記のような場所では使わない

性能の低下や部材の変形、変色、劣化、故障の原因になります。

- 直射日光が当たる所。
- 温度が+50℃以上の所。
- 温度が-10℃以下の所。
- 暖房機器からの風が直接当たる所。
- 火気のそば。
- ほこりが多く発生する所。
- 強い磁気が発生する所。
- 車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
- プールや温泉場などガスの発生する所。
- 調理場など多くの油を使用する所。
- ゴムや軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ふれさせておくと、色移りや付着、変質をすることがあります。

## 各部の名称と役割

※図は操作説明用ですので、実際の商品と異なることがあります。



人形を載せ替えると音声が変わります。人形を載せるときは、凹凸を合わせてください。位置が正しくないと人形と違った音声が流れることがあります。人形が載っていないときは、Woodyの音声が流れます。  
※人形を識別するため、人形の台にマグネットを組み込んでいます。

- 警告** 小さなお子様には与えないでください。口に含んだり、誤飲するおそれがあります。マグネットを使用しています。定期券やキャッシュカードなどの磁気記録方式のものや磁力に影響を受ける機器、例えば心臓ペースメーカーなどに近づけないでください。データの消失や誤作動の原因になります。
- 注意** 無理な力を加えたり、衝撃を与えたりすると故障や破損の原因になります。

センサー 底面に電池ホルダー  
明るさ、赤外線の変化を感知  
※転倒や落下を防ぐために、水平で振動の少ない安定した所に設置してください。

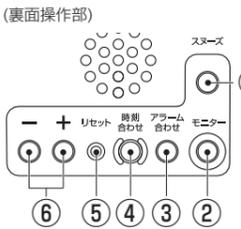
## 表示の見かた



※液晶表示は見る方向により、表示が薄くなったり、ムラに見えたりします。

**アラームマーク** アラームスイッチと連動 ON:点灯 OFF:消灯  
**アラームがスヌーズ状態のとき:点滅**  
**RP OFF マーク** センサーによるおしゃべり機能がOFFのとき点灯します。

## 操作ボタンの役割



- スヌーズ アラーム音を一時停止させるときに押します。
- モニター 収録音を試聴するときには押します。
- アラーム合わせ アラームの時刻を設定するときに使います。
- 時刻合わせ 日時を設定するときに使います。
- リセット 電池を入れたとき、誤作動したときに押します。押すと2011年1月1日、午前12時アラーム時刻 午前6時にセットされます。日時やアラーム時刻を合わせるときに使用します。
- /+

## 電池のセット



電池ぶた 電池をセットするときは、電池ぶたを着脱してください。

**注意** 電池の⊕を指示と逆向きに入れると発熱・破裂・液漏れの原因になります。

## 電池の交換について 早めに交換して液漏れを防ぎましょう

**注意** 電池の液漏れにより、時計の修理や家具などの修繕に費用が発生することがあります。電池の液漏れや発熱、破裂を防ぐために、次のことをお守りください。

- 次のような症状が出たときは、新しい電池に交換してください。  
液晶表示: 薄くなった、表示が欠けた。  
音声: センサー機能がONのときに、明るさなどが変化していないのに音声が流れ続ける、音が小さくなった、日時は表示されているのに音が途絶える、音がでない。
  - 古い電池と新しい電池、種類の異なる電池を混ぜて使用しない。
  - 動いていても1年に1回定期的に交換する。
- ※電池は、同じメーカーの同じ種類のものを使用することをお勧めいたします。

## おしゃべり機能について

アラーム時刻以外に、次のようなときに音声が流れます。

- ①センサーが変化を感知したとき。(センサー機能)
  - ②アラームスイッチをONまたはアラームが鳴っているときにOFFにしたとき。
  - ③人形を載せたとき。
  - ④音声のモニター中やアラーム状態のときにスヌーズを押したとき。
- ※アラームスイッチがONのときは①のセンサー機能が停止し、RP OFFが表示されます。  
※音声が流れている途中で人形を変えても音声は変わりません。そのあとの音声から変わります。  
※音量は調節できません。

## センサー機能のON/OFF切り替え

センサー機能は、電池を入れたときやリセットを押したときにONになります。  
センサー機能をOFFにするには、アラームスイッチをOFFにして、モニターをRP OFFが表示されるまで約3秒間押し続けてください。ONに戻すには、アラームスイッチをOFFにしてモニターをRP OFFの表示が消えるまで約3秒間押し続けてください。

## おもな製品仕様

使用温度範囲 -10～50℃ *結露しないこと	アラーム機能 設定時刻に音声が流れる
液晶可読温度 0～40℃	アラーム精度 表示時刻に対して±0秒
時間精度 平均月差±30秒 温度が5～35℃のとき	アラーム音 音声合成
使用電池 単3形アルカリ乾電池 JIS規格LR6 1.5V 2個	スヌーズ機能 あり
電池寿命 約1年 1日当たり、アラーム音:30秒、おしゃべり機能:90秒	オートストップ機能 あり
表示 LCD (液晶表示)	音量調節 なし
時刻 午前/午後表示付 12時間表示	おしゃべり機能 センサー、アラームスイッチ連動
カレンダー 日付、曜日 2011～2099年まで対応	モニター機能 収録音の試聴

※液晶はその特性上、0℃以下になると表示反応が遅くなったり、表示が薄くなる場合があります。40℃以上になると表示が濃くなったり、ムラに見えることがあります。温度が0～40℃になれば正常に戻ります。  
※液晶表示板は5年を過ぎると、コントラストが低下して数字が読みにくくなる場合があります。  
※明るさの変化が多い所でおしゃべり機能を有効にすると、電池寿命が短くなります。  
※製品仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

付属品 電池 2個、人形 2体、取扱説明書・保証書 本書

## 1. 使い始めるときまたは電池を交換するとき

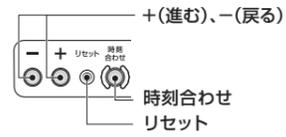
1. 電池ホルダーの⊕⊖表示に合わせて電池を入れる
2. 楊枝など細い棒状のものでリセットを押す  
誤作動を防ぐために、電池を入れた直後に必ずリセットを押してください。
3. 日付と時刻を合わせる

西暦年、月、日、時、分の順番で設定します。

点滅している数値を+または-で合わせ、時刻合わせを押すと次に進みます。

ボタン 押してすぐ離す 押し続ける

+ 1つ進む 早送り  
- 1つ戻る 早戻し



操作例 2014年12月25日午前10:37に合わせる



- ①西暦年が点滅するまで時刻合わせを約2秒間押し続ける
  - ②西暦年を+または-で合わせて時刻合わせを押す
  - ③月を+または-で合わせて時刻合わせを押す
  - ④日を+または-で合わせて時刻合わせを押す
  - ⑤時を+または-で合わせて時刻合わせを押す  
午前/午後の表示に注意してください。
  - ⑥分を+または-で合わせて時刻合わせを押す  
分を合わせるときに、+または-を押すたびに「00」秒になります。
- 以上で設定は終わりです。

- 操作を30秒間中断すると、表示されている内容を設定します。
- 設定中にアラームスイッチ、モニターを操作しても音声は流れません。
- カレンダーは2011年から2099年まで設定できます。

## 2. アラーム機能を使う

### アラーム時刻の設定

- ①アラームスイッチ



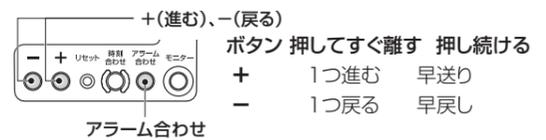
- ②



- ③



- ④



- ボタン 押してすぐ離す 押し続ける  
+ 1つ進む 早送り  
- 1つ戻る 早戻し
- アラーム合わせ
- ①アラームスイッチをOFFにする
  - ②時が点滅するまで、アラーム合わせを約2秒間押し続ける
  - ③時を+または-で合わせて時刻合わせを押す
  - ④分を+または-で合わせて時刻合わせを押す
  - ⑤アラーム合わせを押して設定を終わる
- 操作を30秒間中断すると、表示されているアラーム時刻に設定して終了します。
  - 設定中にアラームスイッチ、モニターを操作しても音声は流れません。

### アラームのON/OFF設定

アラームスイッチ ON : 設定時刻にアラームが鳴る  
▶アラームマーク(●)とRP OFFが点灯します。  
ONにすると、センサー機能が停止します。

アラームスイッチ OFF : アラームを止める、鳴らさない  
▶アラームマークが消灯します。

### スヌーズ機能..... (止めてもまた鳴る)

アラームが鳴っているときに、スヌーズを押すと、アラームマーク(●)が点滅して約5分間アラームが停止して、また鳴り出します。この操作は7回まで繰り返すことができます。8回目はスヌーズを押してもアラームは止まりませんので、アラームスイッチをOFFにしてください。アラーム音は、再開するときにランダムに切り替わります。

### アラームオートストップ機能..... (自動鳴り止め)

アラームが鳴っているのを放置すると約5分間鳴り続けてから止まります。このとき、アラームスイッチはONのままです。

### アラームご使用上の注意

アラームスイッチがONのときは、毎日アラームが鳴り、電池寿命が短くなります。使用しないときには、アラームスイッチをOFFにしてください。

### アラーム音の試聴

モニターを押すと収録されているWoodyとBuzz Lightyearの音声を順に再生してから止まります。  
アラーム音を止めるには、モニターまたはスヌーズを押すか、アラームスイッチをONまたはOFFにする。

### ※アラーム状態のときのボタン操作

アラーム音声が流れているときやアラームマークが点滅しているアラーム状態のときには、リセットとスヌーズ以外のボタンを押しても機能しません。時刻やアラーム時刻を修正するときには、アラームスイッチをOFFにしてから操作してください。